

わかさ

声を
たちに
ice

社協だより

Vol. 73

2020年4月14日
発行

住民一人ひとりの力がつながり、大きな輪になるよう活動を支援していきます



茶摘み風景

いきいきふれあいサロン
成願寺区の皆さん



CONTENTS

- いきいきふれあいサロン活動の紹介 2~3
- 小地域福祉活動推進モデル集落の紹介 4~5
- 「地域を良くするプロジェクト」申請団体募集 6

- 介護用品無料貸出事業、なんでも相談開設のお知らせ
やさしさをありがとう 7
- 未来をつかめ!! 輝く若者紹介 8



この広報紙は共同募金の配分金を受けています。

いきいき ふれあいサロン

活動の紹介



わたしたちのふれあいサロンのイ千オシ♪

ふれあいサロンでは、介護予防につなげる為に毎回健康体操を実施しており、参加者全員が楽しく、張り切って体を動かしています。また、介護予防については、専門の講師を招いて指導を受けたり、「きらやま茶屋企画」の行事に参加するなど、外出活動も行っております。さらには、「お茶摘み」や「柏餅作り」など時季に応じて出来ることを取り入れて、わいわい楽しみ笑い合う、嬉しいふれあいサロンです。

(サロンスタッフより)



きっかけ

成願寺の「大昭ふれあいサロン」は一人ぐらしや高齢者の良い居場所づくりになり、お互いに健康長寿を目指すことを目的に立ち上りました。



活動紹介

イス作り



組立作業は男性陣にお任せ♪頼りになります。



かしわもちづくり

外出活動



きらやま茶屋へランチ♪お出かけをして大満足。



ぼたもちづくり

参加者の声

ふれあいサロンは気軽にしゃべれて楽しい大事な場所です。



ふれあいサロンの日は嬉しく、これからも続けて欲しいです。



ふれあいサロンでみんなと一緒に昼食を吃るのが楽しみなので、開催日は絶対に行きます。



これからの 「大昭ふれあいサロン」

参加者のみなさんから「大昭ふれあいサロンに行くのが楽しい」「みんなでご飯を作つて吃べるとおいしい」など言ってもらったり、そんな姿を見たりすると、スタッフも嬉しく大変励みになります。私たちのふれあいサロンは参加の方にも喜ばれていますが、スタッフにとっても居心地のいい場所です。今後も誰でも気楽に過ごすことを大切にし、参加者、スタッフともに楽しく活動していきます。



集落を良くするために

小地域福祉活動推進モデル集落の紹介

藤井区

Fujiiku



藤井区では2014年から3年間、健康づくりを中心として「健康で元気・安全で住みよい集落づくり」のモデルとなる事業を推進してきました。その後、「藤井健康づくりの会」を立ち上げさらに健康づくりを推進するとともに、区民同士の交流をより深め、広げて明るく住みよい元気な集落を作るため、「赤い羽根共同募金」の助成を活用し、区や区民からの協力も得て集落づくりを進めてきました。



『モデル集落』終了後の活動

健康体操教室の開催

毎月第4木曜日の9:00～10:30に血圧測定の後、講師（インストラクター等）に依頼し集落センターにて実施しています。

健康教室の開催

毎月第2木曜日の9:00～10:30に保健士、作業療法士による健康教室や公園でウォーキング教室を実施しています。また、自主的にDVDによる健康体操も開催しています。

福祉関係者と区役員との情報交換

毎月1回、健康づくり活動推進に加え一人暮らし・高齢者世帯等の情報交換や防災福祉マップの継続見直し、自主防災について話し合いをしています。集落内の福祉関係者と区役員との情報共有が出来ると共に区民への理解も深まって来ています。

代表から一言



自分の健康が一番大切であり、自分の出来ることはこれからも、いつまでも続けていきたいと思います。みんなで助け合いながら、住みよい集落にして行けます。

これからしたい活動

健康体操教室を始め様々な取り組みを行っています。参加している区民はみんなとても喜んでくれていますが、日中は出て来られない人もいます。現在、木曜日を公民館開放日としていますが、集まりの場として発展させるために「みんなの食堂」を開催できないかと考えています。食を通じた区民のつどいの場所が出来れば嬉しいと思います。

何かはじめてみませんか!!

「小地域福祉活動推進モデル集落」事業って何?

自分たちの身近な生活の問題を集落の課題として取り上げ、集落の強みを活かしながら自分たちで良くしていこうとする活動を応援するための事業です。

※この事業は財源として共同募金の助成金及び社協会費の一部を活用しています。

末野区

Suenoku



末野区では、夏休み期間に子ども会でのラジオ体操を実施していましたが、老若男女が交流できる活動は少ない状況でした。そのような状況で、もっと楽しいこと、盛り上げられることはできないかと模索していた時、知人からの紹介がきっかけで、若狭町社協で実施している「小地域福祉活動推進モデル集落事業」を知り、振興委員4名と協議して応募しました。楽しく盛り上げていく事をモットーに活動しています。

3年間の活動



春
～復活行事～花見会

春の定番「花見会」♪ ライトアップした夜桜を見ながら世代を超えての宴会は最高でした。今では、新年度の良い幕開け行事となっています。



夏
～復活行事～盆踊り

音楽がかかると、区民みんなが「なつかしい」と踊りを楽しみました。中学生の子ども達が踊れる曲も流し、積極的な参加に繋がりました。



秋
～新たな行事～山のさんぽみち

集落を取り囲む尾根を整備して、子ども達と一緒に登りました。山は自然の遊び場となっています。



冬
～新たな行事～もちつき大会

かみなか農楽舎を会場に、みんなで杵と臼でお餅をついて食べ、区民同士の交流を図っています。

代表から一言



「小地域福祉活動推進モデル集落事業」に応募し、途絶えていた行事の復活や新たな行事に取り組むことができました。今後も一人でも多くの区民が主体的に関わる仕組みづくりをしていきたいです。

多くの募金を寄せて頂き有難うございました。本年も宜しくお願ひ致します。

若狭町を良くする活動を応援します!

赤い羽根共同募金助成金事業

『地域を良くするプロジェクト』 申請団体を募集します

この事業は、地域福祉活動の一環として住民のみなさまから寄せられた共同募金を財源とし、私たちの地域を少しでも良くしようと取り組んでいる団体やグループ等が、令和3年度に実施する事業に対して助成します。



対象団体

ボランティアグループ、福祉団体、サロン団体、NPO団体、小・中学校、高等学校、保育所(園)
※若狭町内で活動する非営利団体等への福祉活動助成とします。

助成額(予定)

- 継続的事業(毎年行っている既存事業) 上限5万円
- 発展的事業(既存事業を拡大・拡充する事業または、新規事業) 上限10万円

6月に開催予定の『プレゼンテーション審査会』において活動内容を発表していただきます。

募集締め切り(予定)

令和2年5月14日(木)

問い合わせ

若狭町社会福祉協議会 パレア若狭本所 TEL:0770-62-9005 担当:水沼

介護用品無料貸出事業

若狭町社会福祉協議会では、若狭町内在宅の高齢者及び身体障がい者、病気療養者の方を対象に貸出しを行っています。

※介護認定を受けられている方は介護保険の利用を原則とします。

貸出福祉用品

車椅子(リクライニング含む)、電動ベッド、マットレス、サイドテーブル、スロープ

貸出ご希望の場合は、下記連絡先までお問い合わせください。

- ・パレア若狭本所 ☎0770-62-9005
- ・いずみ事業所 ☎0770-45-2837
- ・五湖の郷事業所 ☎0770-46-1212



介護用品無料貸出コーナー

令和2年度 相談ごと事業開設日のご案内

日付	心配ごと相談	法律相談	結婚相談	人権相談	行政相談
4月 8				泉	
14 泉	泉				三宅公民館
21				泉	
5月 9			パレア		
12 パレア	パレア				三宅公民館
13				泉	
19				泉	
6月 9 泉	泉				三宅公民館
10				泉	
16				泉	
7月 8				泉	
11 パレア	パレア				三宅公民館
14 パレア	パレア				泉
21				泉	
8月 11					三宅公民館
12				泉	
25 泉	泉				三宅公民館
8 9				泉	
9月 12			パレア		
15				泉	

場所が変更になる場合があります。

日付	心配ごと相談	法律相談	結婚相談	人権相談	行政相談
10月 13	泉	泉			三宅公民館
14					泉
20					三宅公民館
11月 10 パレア	パレア				三宅公民館
11 14			パレア		泉
17					泉
12月 8 泉	泉				三宅公民館
9					泉
15					泉
1 9 パレア	パレア				三宅公民館
12 13				泉	
19				泉	
2月 9 泉	泉				三宅公民館
10 16				泉	
9 12 パレア	パレア				三宅公民館
3月 10				泉	
13 16			パレア		泉

他にも様々な機関で相談窓口を開設しています。記載以外の相談窓口についての詳細は、若狭町社会福祉協議会までご相談ください。

- 0770-62-9005
- 0770-62-9005 ※要予約
- 0770-62-9005
- 0770-45-9106
- 0770-45-9109



なんでも相談開設のお知らせ

小規模多機能ホームにおいて、月1回なんでも相談を開催します。詳しい内容については、各小規模多機能ホームへお問い合わせください。

- ・ほたる熊川宿 ☎0770-62-2123
- ・みさき ☎0770-47-1027
- ・きやま虹の家 ☎0770-45-2833

やさしさをありがとうございます

「社会福祉事業に役立てて下さい」と右記の方々からご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました金品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。

右記以外にも多くの方々から使用済み切手やエコキヤップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

(敬称略・順不同)

令和2年1月1日～令和2年2月29日

福祉基金

- 榎本 正蔵(若狭町三方) 200,000円
- 匿名(若狭町倉見) 100,000円
- 匿名(若狭町岩屋) 100,000円

物品預託

- 勝山 みさ子(名田庄) 食器

未来をつかめ!!

輝く若者紹介

榎本自動車



● 現在は何をされていますか？

地元の榎本自動車で自動車整備士をしています。

● 若狭町の好きなところを教えてください。

魚釣りができる場所がたくさんある。

● 理想のタイプを教えてください。

よく笑う人、しっかりした人。

● 趣味は？

魚釣り、バンド、バイク、キャンプ
(興味があれば何でも)。

● 今行ってみたい場所は？

ヨーロッパ。

● 今はまっていること

レッドブルエアレース、時計、銭湯。

● 夢は？

少年時代の自分に誇れる自分になりたい。

● 幸せを感じる瞬間は？

湯船に浸かるとき。



山下 知宏

Tomohiro Yamashita

若狭町遊子／29歳

A型